

域外交易力を強化する取組への支援

【担当省庁】 経済産業省、中小企業庁

奈良県における取組

【奈良県における輸出の現状】

奈良県の輸出額 2,097億円 (H23産業連関表：H28.1.22公表)

主な輸出品は、製造業分野で「三輪素麺」、「清酒・リキュール」、「靴下」、「生活関連商品（プラスチック、筆・筆ペン等）」、農業分野で「柿」などがあるが、本県経済の更なる活性化を図るためには、本県産品の各分野における**海外販路拡大**や**海外事業展開の拡大**を目指す、**域外交易力強化に向けた取組が不可欠**。

1. 本県における海外販路拡大、海外事業展開拡大に向けた取組

ニューヨークNOWへの奈良ブース
共同出展 (H23～28)



【成果】
5年間で奈良県ブースに延べ25社出展

海外展示会への単独出展・現地マーケティングの支援
(H27～)

海外展示会への単独出展に対する支援

【成果】
㊦ 4社が4回出展
㊧ 3社が4回出展
㊨ 5社が6回出展(予定)

海外販売拠点立ち上げに向け
必要な調査等に対する支援

【成果】
・ミラノに現地法人を設置
・ベトナムでの販売展開を準備
・北米販売ネットワーク構築

香港 Food Expoへの出展
(H28～)



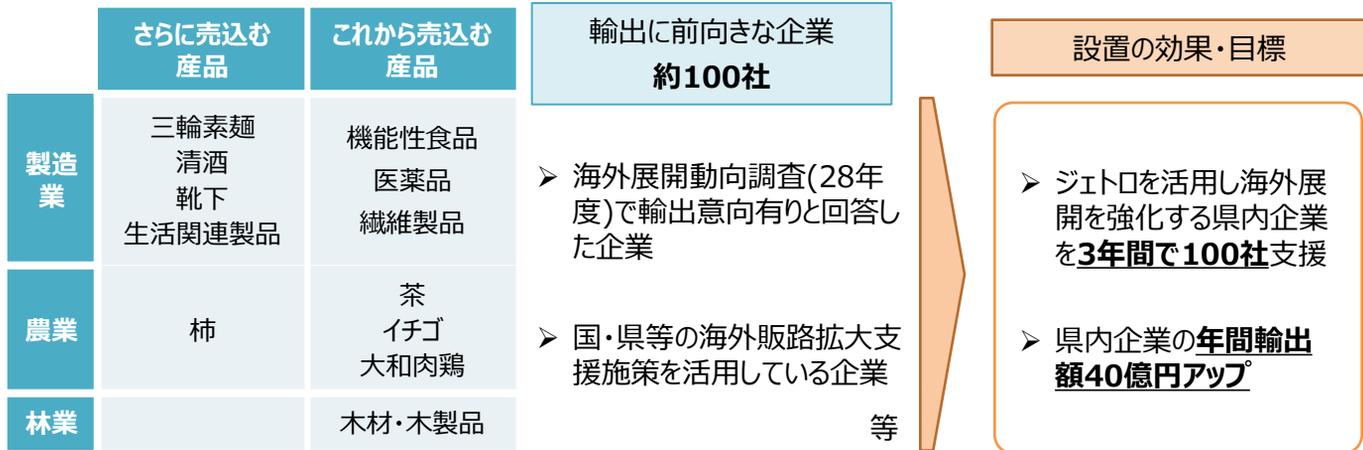
【成果】
㊩ 8社が出展
㊪ 7社が出展

新たな取組

- ジェトロ大阪との協働による県内主要産品の販路開拓
 - ・ 奈良県靴下工業協同組合との連携
 - ・ 三輪素麺工業協同組合との連携 等
- 海外展開リーディングカンパニー表彰
- 新輸出大国コンソーシアム奈良窓口による支援企業の掘り起こし
- **ジェトロ奈良県事務所の誘致**

2. ジェトロ奈良県事務所設置後の目標

ジェトロ設置後3年間で100社(年間輸出額40億円)の輸出拡大を目指す。



※海外に売り込む県産品の取扱企業(81社)の1社当たりの輸出額(試算)=約4,040万円

平成30年秋の事務所開設を目標に、必要な準備を進める。

国にお願いすること

□「海外への販路拡大」の取組への支援

海外で市場を開拓しようという県内企業の裾野を拡大し、本県産業の域外交渉力を強化するため、海外販路拡大にノウハウを持つジェトロの奈良県事務所設置を支援いただきたい。